

# 明石城築城 400 周年記念事業イベント 第 1 回 駅前市民講座



船上城跡

## 第 1 部 「明石にあった幻の城 ふなげ 船上城と高山右近」

もとおか ゆういち  
本岡 勇一 氏（城郭研究家）

## 第 2 部 「発掘調査から見た船上城」

いなはら あきたか  
稲原 昭嘉 氏（明石市市民生活局文化・スポーツ室  
文化振興課文化財担当課長）

日時：平成 30 年 5 月 26 日（土）13：30～16：00

場所：あかし市民広場 パピオスあかし 2 階  
（JR・山電明石駅南すぐ）

**申込不要・無料**

主催 明石城築城 400 周年記念事業実行委員会

お問い合わせ先：実行委員会事務局事業部事業実施班 TEL 078-911-4001

## 講師紹介

### 第1部 「明石にあった幻の城 船上城と高山右近」



本岡 勇一 氏（城郭研究家）

明石古城とも呼ばれる船上城と、これを築城したと言われるキリスト教徒でもあった高山右近に焦点をあて、明石城築城までの流れを講演していただきます。

<プロフィール>

昭和44年生まれ。兵庫県在住。

本業はユーザックシステム株式会社に属し、お城のCG制作・スマートフォンアプリの開発などを中心に自治体の観光支援や文化財PRなどを実施している。その一方で、城郭研究を長年の趣味としており、WebやSNS・執筆・講演・各種メディアへの出演を通じてお城の面白さを発信し続けている。「ひょうご100城マップ」（兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会発行）の編集にも協力している。

### 第2部 「発掘調査から見た船上城」

稲原 昭嘉 氏（明石市市民生活局文化・スポーツ室  
文化振興課文化財担当課長）

船上城は、周辺の開発に伴って、これまで明石市教育委員会等により14箇所にわたり発掘調査が行われている。今回は、発掘調査を担当した同氏から、調査結果をもとに船上城を語っていただきます。また、出土した遺物の一部を会場で展示します。

<プロフィール>

同志社大学文学部文化学科卒業 専門分野 日本考古学



出土した織部焼・志野焼・唐津焼



第1次発掘調査地点全景

<次回案内> 第2回：9月15日（土）午後「明石城と宮本武蔵（仮題）」（あかし市民広場）  
第3回：12月8日（土）午後「播州明石城の歴史と活用（仮題）」（あかし市民広場）